



冬の花火大会を見に行くよ！  
から白石城を見に行くよ！へ  
～どろろんさいからの手紙～

2月5日(土) 宿泊するどろろんさいの隠れ家について家の中の探索が始まりました。温泉にみんなで入ることに・・・一時間位お風呂で楽しんだ後、夕食です。子どもたちの希望でラーメン・ゆで卵・ハム・しらす・ご飯・・・  
渋滞を避けるために18時には花火大会に出発したかったのですが、準備を始めてから、手袋がない、ズボンがない、ホッカイロがない・・・準備が進まない子どもたち、出発したのが18時30分。案の定渋滞にはまってしまいました。もう少しと言うところで、「ばーん・・・ばーん・・・」と音が聞こえ、花火が上がっている様子が真っ暗な空に映し出され、「うわー始まっているね。」「すごいね」「終わっちゃうかも・・・」「渋滞だからしかたがない・・・」自分たちが準備が遅くなったことは遅くなった原因ではなく、「渋滞だから・・・『そうくるか・・・』』と思ったSでした。

でも、駐車場について大きな花火を上げる音と花火を見た子どもたちは歓声を上げ、見入っていました。  
帰ってから再度夕食の食べなおし・・・ゆっくり食べ、歯磨きをして、「いつ寝るの?」と言う問いに「眠くなったら寝るように」の答えがあり、「それじゃー、ずっと起きてる・・・」「お菓子食べていい?」「歯磨きしたんだって」というHくん「また、歯磨きすればいいじゃん」とRくんに言われ納得して、食べるたびに歯磨きを繰り返していました。夜空の星を見たいと起きていたMちゃんを除いて12時前にはぐっすり寝ていました。

6時には起きだした子どもたち、「まだ、寝ている人がいるから静かに・・・」  
7時過ぎくらいまではどうにか静かに過ごし、段々とパワーが出てきて・・・  
朝ごはん(パン～いろいろ～、スープ、スティックサラダ、目玉焼き、ソーセージ、ハム、ヨーグルト)を食べてくつろぎはじめ、「10時にはお出かけするから、自分の物をちゃんとリュックに入れて準備してね」の声になると10時には、玄関で靴を履いて待っている子どもたちでした。渋滞の経験がいきたのかな?本当はみんなでお昼に食べるおにぎりを作りたいのに・・・せつかく準備ができていけるのだから大変だから先生が作る・・・とSがおにぎりを作ると宣言をし、子どもたちは持ち物の点検を始めました。やはり、手袋がない、ズボンがおちてるよ・・・靴下が落ちてるよ・・・と時間がかかっていました。

烏帽子スキー場に着くと、花火大会の思いで話をしながら、キッズパークへ移動し、動く歩道にのって山の中腹へそこからそりで滑り降りる・・・

MちゃんとRくんが最初に滑り降り、TくんとS,Hくんは一人で、Kくんはなかなか動けず、やっと山の中腹に来た時、「Mちゃんがお迎えが来たから降りるよ。一人でいる?」「いやだ・・・のる・・・」そりに乗って降りたらそりの楽しさを知り、味を占め、そこから何回もチャレンジ・・・そのころには寒くなって帰りたくなっているTくん・・・休憩所でお昼(おにぎり～各種～、パン、ソーセージ、ヨーグルト)を食べ、風が強くなってきたので、帰ることにしました。

車の中では爆睡・・・

冬の花火大会の修行に行けなかった子どもたちは次は自分たちの番・・・となぜか待っている感じ、そこへどろろんさいからの手紙、2月19日夜の白石城に招待するとのこと、手紙に自分の名前があったことで自分たちの番・・・と勢いついている子どもたちです。どのようなお泊りになるのか楽しみです。

「かしこく生きる」ために育てておくべき資質とは、  
人と人のつながりの中で生きていけることです。



基本保育時間は、  
7:00~19:00です。

7:00~7:30、  
18:30~19:00  
の利用の場合は、  
お知らせください

